

# 子どもにとって何が必要？

PTA 渡邊小百合

- 1 子どもを取り巻く社会の現状
- 2 教育とはなんだろう？
- 3 現場の教員や保護者の声

平成29年1月21日

# 1 子どもを取り巻く社会の状況

- 相模原市の知的障害者施設での殺傷事件
- 福島県から自主避難した児童生徒へのいじめ
- 沖縄県の米軍ヘリパット建設での機動隊の「土人」発言
- 今の子どもたちのアンバランスさ

## 2 教育とはなんにかつ？

・・・社会を維持するための人間を育てること

### (1) 身につけたい力

実生活に必要な能力

読み  
書き  
計算

集団の中で必要な能力

思考力  
判断力  
コミュニケーション力

人間として必要な内面

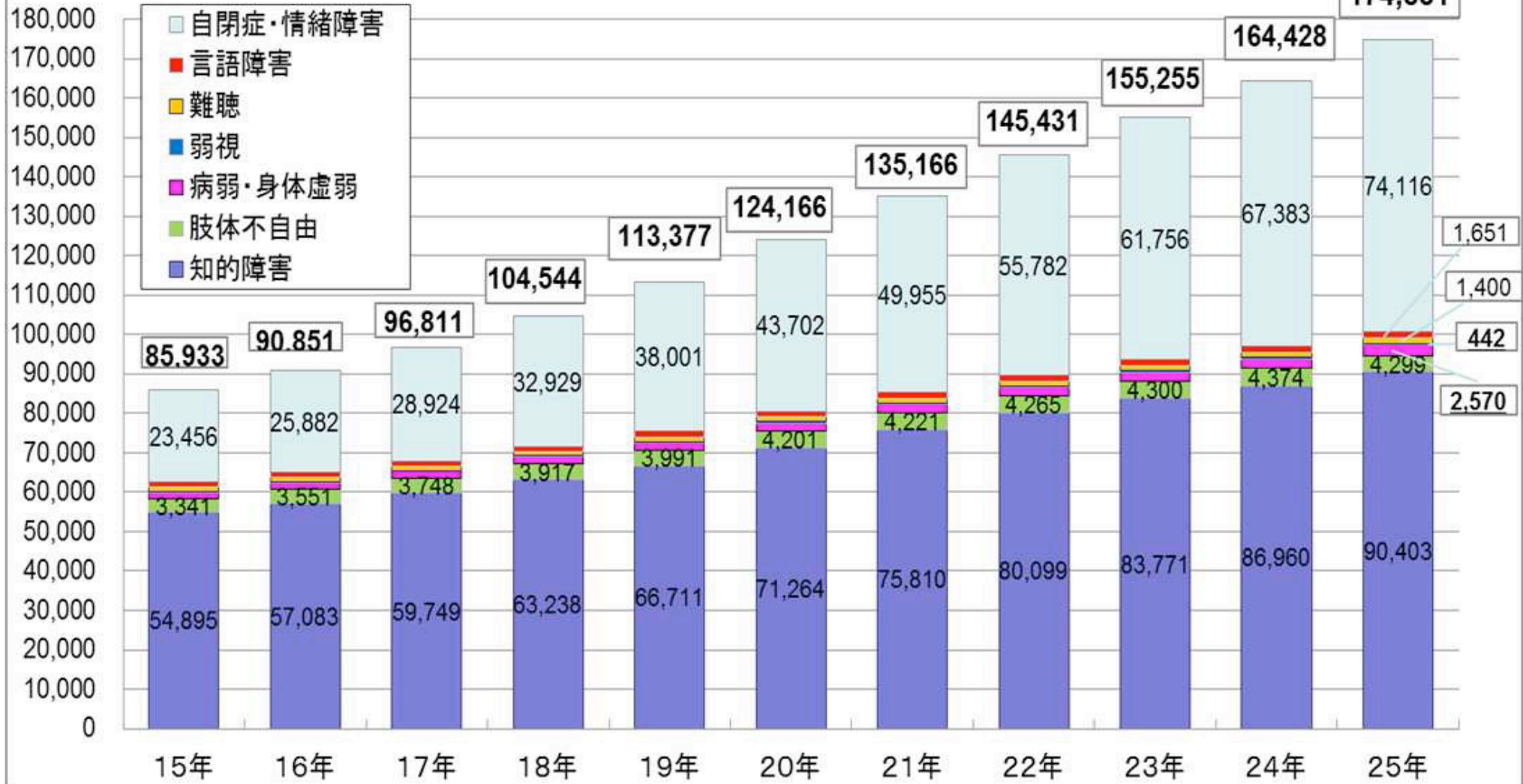
正義の目  
思いやりの心  
自己肯定感

## (2) 『みんなの学校』

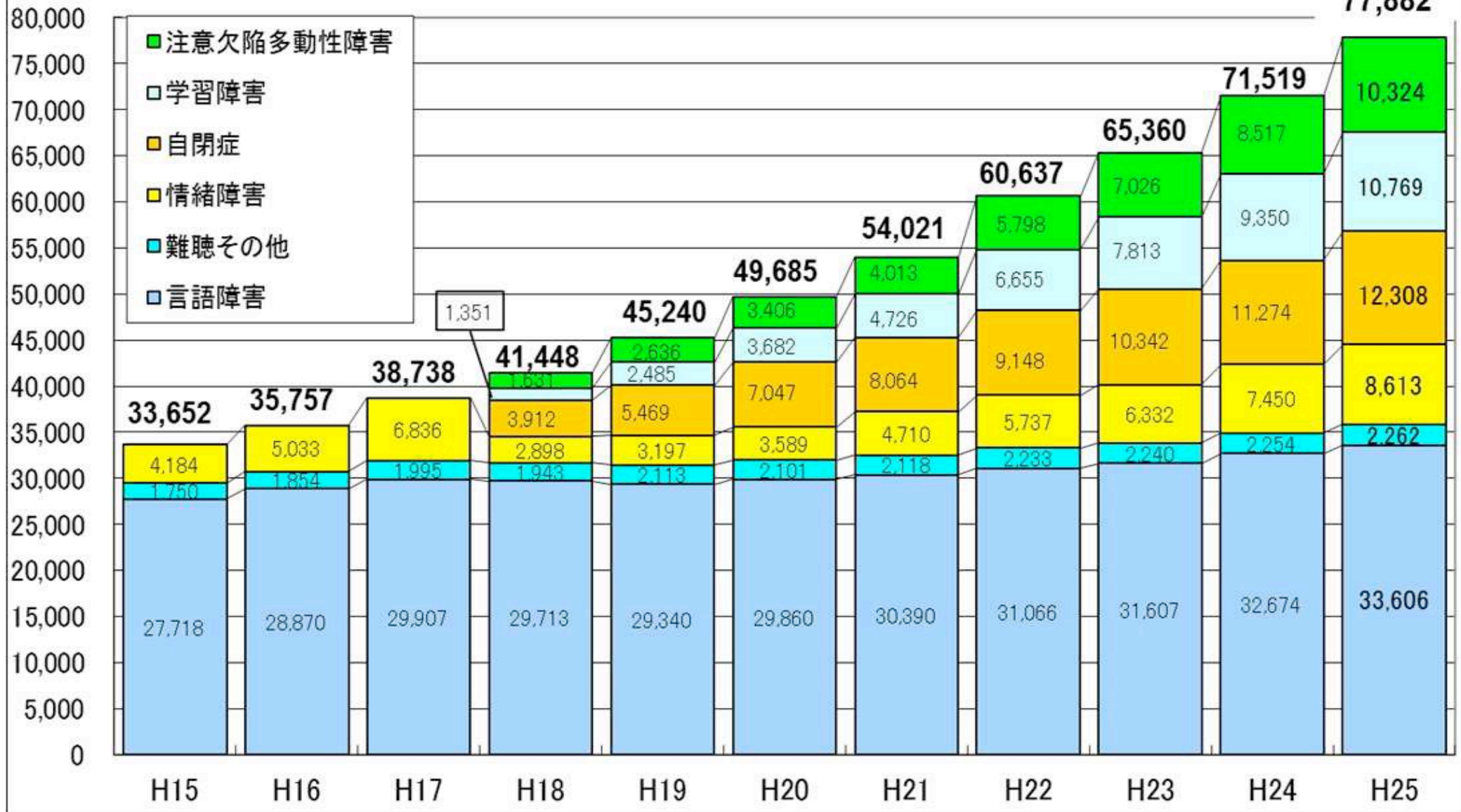
- 大阪市立大空小学校（大阪市住吉区）  
2006年 開校
- 全校児童220名（特別支援の対象となる児童30名を超える）
- インクルーシブ教育
- 少人数教育
- 小規模校

少人数教育 ≠ 小規模校

### 3. 特別支援学級在籍者数の推移(公立小・中学校合計)



#### 4. 通級による指導を受けている児童生徒数の推移(公立小・中学校合計)



### (3) 《少人数教育のメリット》

- 生徒/生活<sup>キ</sup>指導
- 学力
- アクティブ ラーニング
- 実技指導
- 道徳

## (4) 《小規模校のデメリット》

- 集団行事が制約される
  - ⇒近隣の小学校と合同で行う
- 人間関係の固定化（クラス替えができない）
  - ⇒「固定」という安定した継続的な人間関係から学ぶもの
  - クラス替えでは根本的な解決にはならない
- **多様な考え** に触れることができない（切磋琢磨できない）
  - ⇒「多様な考え」とは何か？
  - 人数が多いことが多様なことではない
- **社会性** が育ちにくい
  - ⇒人数が多い中に身を置けば社会性は育つのか？





### 3 現場の教員や保護者の声

(大阪府教育委員会が実施したアンケート等より)

- 《教師の指導面》
- 一人ひとりの進み具合を把握しやすく、それに合わせた指導がしやすい (96.9%)
- 子ども達との接触時間が増え、良好な人間関係が築かれる (96.3%)
- 遅れがちな児童への個別指導がしやすい (94.9%)
- 学ぶ意欲を高める工夫をしやすい (94.1%)

## 《児童のようす》

- 子ども同士の話し合い活動がうまくいくようになった (93.0%)
- 子ども同士のトラブルや喧嘩が減った (88.6%)

子どもを一人一人しっかり、丁寧に見てほしい！



少人数教育